

RM-P78U

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をお読みください。
お読みになったあとは、後日お役に立つこともありますので
必ず保存してください。

Sony Corporation © 1994 Printed in Japan

本機の特長

- 14社の製品に対応
- 対応メーカー表にある各社のテレビ、ビデオを簡単な設定で操作できます。
- テレビまたはビデオ一体型テレビ1台、ビデオ2台を操作できる
- テレビでもビデオでもこのリモコン1個で操作できます。テレビの代わりにビデオ一体型テレビも操作できます。
- 簡単操作の起き上がりリモコン
- どこにいったかな? ピョコンと起き上がってすぐわかります。

主な仕様

動作距離	約5m
電源	DC 3V、 リチウム電池(CR2032) 1個
電池持続時間	約6か月(使用頻度で変わります。)
最大外形寸法	約65 x 92 x 55mm (幅 x 高さ x 奥行き)(EIAJ*)
質量	約210g (電池含む)

* EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。
本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

保証書とアフターサービス



この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店にご相談ください。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35
お問い合わせはお客さま相談センターへ ●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

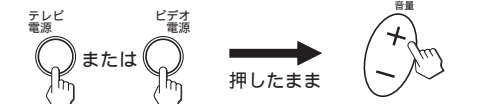
各ボタンの説明

初めに、テレビ/ビデオ1/ビデオ2切り換えスイッチで操作する機器を選んでください。

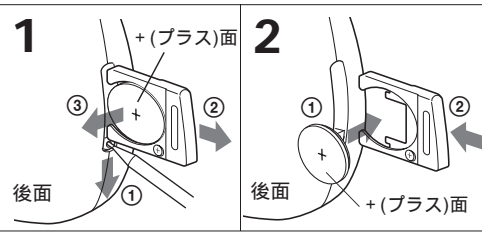
ボタン/スイッチ	機 能
 ビデオ1 ビデオ2	操作する機器を選びます。(テレビ、1台目のビデオ、2台目のビデオ)
	テレビの電源を入/切します。
	ビデオの電源を入/切します。
	テレビまたはビデオ(ビデオ1、ビデオ2)の入力を切り換えます。
	テレビまたはビデオ(ビデオ1、ビデオ2)のチャンネルを切り換えます。
	テレビの音量を調節します。(テレビ/ビデオ1/ビデオ2切り換えスイッチの位置に関係なく、テレビの音量を調節します。)
	ビデオを再生します。
	ビデオを早送りします。
	ビデオを巻戻します。
	ビデオを停止します。

- * のついているボタンは、テレビ/ビデオ1/ビデオ2切り換えスイッチがテレビの位置になっていてもビデオ1を操作することができます。ただし、テレビに設定した機器がビデオ一体型テレビの場合は、ビデオ電源ボタンしか操作できません。
- ・本機にあってもお手持ちの機器にない機能は操作できません。

再びタッチ音が鳴るようにするには、テレビ電源ボタンまたはビデオ電源ボタンを押したまま、音量ボタンの+を押します。



リチウム電池を交換するには



動作距離が短くなってきたら電池を交換してください。交換をするときに時間がかかると、お買い上げ時(ソニー製品用)の設定に戻ってしまいます。もう一度他社製品を操作できるようにするには、本書裏面を見て設定をやり直してください。

リチウム電池についてのご注意

電池は幼児の手の届かないところに置いてください。

万一電池を飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。真夜中など、お近くの医師に相談できない場合には、下記に電話して指示を受けてください。
毒性などに関するお問い合わせ先
(財)日本中毒情報センター(24時間受け付け)
大阪中毒110番 電話06-871-9999
つくば中毒110番 電話0298-52-9999

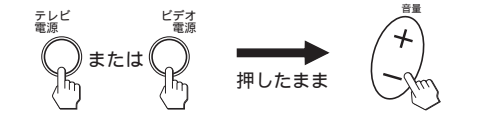
電池の使いかたを誤ると、液もれや破裂のおそれがあります。次のことは必ずお守りください。

- ・⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
- ・金属製のピンセットなどで電池をはさまないでください。ショートするおそれがあります。
- ・長い間使わないときは電池を取り出しておいてください。
- ・分解や加熱をしないでください。また、捨てるときは燃えないゴミとして処理してください。

万一液もれが起こったときは、電池入れについた液をよくふき取ってから、新しい電池を入れてください。

ボタンのタッチ音を消すには

テレビ電源ボタンまたはビデオ電源ボタンを押したまま、音量ボタンの-を押します。



ソニー製品を操作するには

お買い上げ時はソニー製品を操作できます。
操作できる機器は、テレビ/ビデオ1/ビデオ2切り換えスイッチの位置によって次のように変わります。

テレビ：ソニーのテレビ(■マーク付きの製品)
ビデオ1：ソニーのVHSビデオ(VTR3)
ビデオ2：ソニーの8mmビデオ(VTR2)

表面の「各ボタンの説明」をご覧ください。ベータビデオを操作する場合は、あらかじめ右記の「ビデオを操作できるように設定するには」の設定を行ってください。

他のテレビ、ビデオを操作するには

本機は下記の各社のリモコン信号を記憶しています。本機のテレビ電源ボタンまたはビデオ電源ボタンを押したまま▶▶ボタンを押していくことにより、記憶している各社の電源入/切信号を順に発信していきます。信号が適合するとお手持ちの機器の電源が入/切して、お手持ちの機器が操作できるように設定されます。

対応メーカー表(本機が記憶している信号)

順番	テレビの信号	順番	ビデオの信号
1～2	ソニー	1～4	ソニー
3～4	ソニー*	5～6	ソニー*
5～7	パナソニック	7～11	パナソニック
8	パナソニック*	12	パナソニック*
9	東芝	13～14	東芝
10	東芝*	15	東芝*
11～12	日立	16～18	日立
13～14	三菱	19～22	三菱
15	三菱*	23	三菱*
16～18	ビクター	24～27	ビクター
19～21	サンヨー	28～31	サンヨー
22	アイワ	32～34	アイワ
23～25	アイワ*	35～37	アイワ*
26～27	シャープ	38～40	シャープ
28	シャープ*	41	シャープ*
29～31	フナイ	42	フナイ
32～33	フナイ*	43～44	フナイ*
34～36	NEC	45～48	NEC
37～38	富士通	49	富士通
39	パイオニア	50	パイオニア
40～41	コルティナ	51	フィリップス
42	フィリップス		

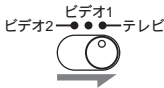
*はビデオ一体型テレビ

テレビを操作できるように設定するには

テレビの代わりにビデオ一体型テレビを設定することもできます。

1 テレビ本体の電源を入れる

2 テレビ/ビデオ1/ビデオ2切り換えスイッチをテレビに合わせる



3 (本機をテレビに向けて)

テレビ電源ボタンを押したまま、テレビの電源が切れるまで▶▶ボタンをゆっくりとくり返し押していく



テレビ電源ボタンを押したまま▶▶ボタンを押すことにより、記憶している各社のリモコン信号を順に発信していきます。記憶しているテレビの信号は42種類ありますので、テレビの電源が切れるまで(信号が適合するまで)ゆっくりとくり返し押していただきます。

4 テレビの電源が切れたら、テレビ電源ボタンから指を離す



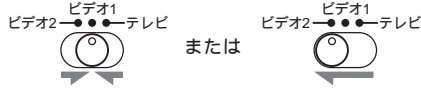
ピーという音が鳴り、設定は完了です。

実際にテレビを操作できるか、テレビ電源ボタン、チャンネルボタン、音量ボタンを押して試してください。操作できない場合は最初から設定をやり直してみてください。テレビ電源ボタンしか操作できない場合は、「電源の入/切ができて他も他の操作ができないとき」をご覧ください。

ビデオを操作できるように設定するには

1 ビデオ本体の電源を入れる

2 テレビ/ビデオ1/ビデオ2切り換えスイッチをビデオ1に合わせる (2台目のビデオを操作できるようにするにはビデオ2に合わせる)



3 (本機をビデオに向けて)

ビデオ電源ボタンを押したまま、ビデオの電源が切れるまで▶▶ボタンをゆっくりとくり返し押していく



ビデオ電源ボタンを押したまま▶▶ボタンを押すことにより、記憶している各社のリモコン信号を順に発信していきます。記憶しているビデオの信号は51種類ありますので、ビデオの電源が切れるまで(信号が適合するまで)ゆっくりとくり返し押していただきます。

4 ビデオの電源が切れたら、ビデオ電源ボタンから指を離す



ピーという音が鳴り、設定は完了です。

実際にビデオを操作できるか、ビデオ電源ボタン、▶▶ボタン、▶▶ボタンなどを押して試してください。操作できない場合は最初から設定をやり直してみてください。ビデオ電源ボタンしか操作できない場合は、「電源の入/切ができて他も他の操作ができないとき」をご覧ください。

ご注意

テレビ/ビデオ1/ビデオ2切り換えスイッチのテレビの位置にビデオ一体型テレビを設定してあると、上記の手順3で、突然ビデオ一体型テレビの電源が入ることがあります。その場合も、ビデオの電源が切れるまで手順3をつづけてください。ビデオの設定が終わったら、テレビ電源ボタンを押して、ビデオ一体型テレビの電源を切ってください。

▶▶ボタンを押し続けているうちに行きすぎた場合
◀◀ボタンでひとつずつ前の順番の信号に戻ることができます。

ビビビという音が鳴ったら
記憶している信号が一巡して1番目(ソニー)の信号に戻ったという合図です。

途中で1番目(ソニー)の信号に戻るには
テレビ電源ボタンまたはビデオ電源ボタンを押したまま、■ボタンを2回つづけて押します(ビビビという音が鳴ります)。
電源ボタンから指を離すと、ピーという音が鳴って1番目(ソニー)の信号に戻ります。

ご注意

各メーカーの1987年以降の製品に対応していますが、一部の機種や、ビデオ一体型テレビなどで操作できない製品もあります。また、一部機能が操作できない機種もあります。

電源の入/切ができて他も他の操作ができないとき

対応メーカー表をご覧ください。サンヨー1、2、3、4などのように1社で複数の信号がある場合は、設定した信号で電源を入/切できても、他のボタンの操作ができないことがあります。このような場合は、同じメーカーの次の順番の信号に設定してみてください。

次の順番の信号に設定するには

1 テレビ/ビデオ1/ビデオ2切り換えスイッチで操作する機器を選ぶ

2 テレビの場合はテレビ電源ボタンを押したまま
ビデオの場合はビデオ電源ボタンを押したまま
▶▶ボタンを1回押す

3 テレビ電源ボタンまたはビデオ電源ボタンから指を離す

ピーという音が鳴り、次の信号に設定されます。
(例:サンヨー1の信号が設定されていた場合は、サンヨー2の信号に変わります。)

お手持ちの機器が操作できるかどうか試してみてください。それでも操作できないボタンがあれば、手順1～3の操作をくり返してください。